在宅取組型（小学校）

学 校 名 等	岐阜市立早田小学校
実 施 日 時	平成２６年夏季休業中　～　10月25日頃まで
会　　場	早田小学校　各家庭
参 加 人 数	全校の保護者と児童（464名）
学習テーマ	「食」でつなぐ家族の絆
運営者の願い	・　夏休みの「料理体験」や秋の「おにぎりづくり」の活動を通して、子どもの成長や家族の絆を感じとることができる。 ・　子どもの自立心を養うとともに、親子の間で感謝の気持ちを伝え合うことができる。

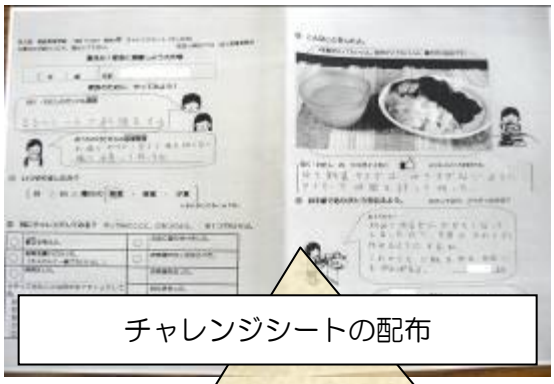
学　習　の　内　容

◇　平成25年度の取組を掲示

平成25年度「秋！家族に感謝しよう大作戦」

平成25年度の「家族に感謝しよう大作戦」の取組が、役員さんにより、パネルにまとめられ、放送室前に掲示されている。

◇　平成２６年度「夏休み！家族に感謝しよう大作戦」の取組


チャレンジシートの配布

ねらい

①感謝の心を育てます。
②自立心を養います。
③「食」への関心を高めます。
④家族の絆を深めます。
⑤競い合ったり点数をつけたりしません。

感　想

・初めて作るゼリーがかたくなったので、今度はやわらかくつくるようにするね。これからもご飯を作る手伝いをがんばるよ。（児童）
・ゆで野菜サラダは、学校の調理実習で習ったことだったので、上手にできたね。ゼリーを作るのは初めてだったので、少しかたくなったけど、おいしかったよ。これからもがんばってつくってね。（保護者）

◇　平成２６年度「秋！家族に感謝しよう大作戦」の取組

「早田ふれあいデー」の「お弁当作り」をステップアップさせ、「おにぎりづくり」に変更した。その後、例年のようにパネルにして展示される予定。

＜掲示物で意欲化＞

昨年度の取組を掲示し、学校を訪れた保護者や廊下を通る児童が取組を理解し、意欲化を図れるようにしている。

＜ねらいの明確化とチャレンジシートの工夫＞

保護者への案内文には、５つの「ねらい」を示し、「何のために行うのか」を共通理解できるようにしている。

チャレンジシートには、親から子へ、子から親への手紙が書けるようになっており、ねらいが具現できるように工夫されている。

＜工夫できるメニューへの変更＞

昨年度の「弁当」から「おにぎり」に変え、自分の力で作るようにしたり、具材、形、分量などを工夫したりできるようにしている。